

## [令和3年度] 横浜市竹之丸地区センター事業計画書

### 1 管理運営業務の基本方針について

- (1) 重点項目
- (2) 数値目標

#### (1) 重点項目

地区センターは「地域住民が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、サークル活動等を通じて相互の交流を深めることのできる場」として設置されています。

竹之丸地区センターでは、「地域住民のだれでもが、気軽にかつ公平に利用できる施設」として、特に次の3点を重視して運営していきます（詳細は、「3 施設の運営計画」）。

- ① 利用したくなる管理運営と対応サービスの向上
- ② 地域と利用者のニーズに応えた事業展開
- ③ 安全・安心な施設と設備の充実

#### (2) 数値目標

##### ① 稼働率の向上

平成23年度に当協会が指定管理者として指定を受けて以来、サービス向上に努めるとともに、部屋の多目的利用を促進するなど稼働率の向上を図った結果、平成23年度の46%から上昇し、令和元年度は53.6%でした。しかし、令和2年度はコロナ禍による休館・利用制限の影響で、上半期の稼働率は33.4%となりました。

令和3年度は、コロナ禍による影響が継続するなか、漸増を目指します。

##### ② 利用料金収入の増加

部屋の利用を促進することにより稼働率を向上させ、利用料金収入の漸増を図ります。

令和3年度は、年度後半に体育室工事による使用不可もあり、厳しい状況にあります。

### 2 組織体制

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制
- (2) 個人情報保護等の体制と研修計画
- (3) 緊急時の体制と対応計画

#### (1) 管理運営に必要な組織、人員体制

管理責任者の館長1名、管理及び企画を行う主任2名と運営にあたるスタッフ14名（運営スタッフ12名、美化スタッフ2名）を配置します。これにより、利用者の利便性、安全性の確保と館内の効率的・効果的な運営維持を行います。さらにイベントやスタッフの急な不在に備えて「応援スタッフ」（元運営担当スタッフ）制度を利用し、効率的な人員配置を行います。

館長	常勤	1名	運営管理の総括、職員の指導監督
主任	常勤	2名	自主事業の企画実施、庶務、経理、スタッフの指導・補助
スタッフ(運営担当)	時給	12名	・利用申込の受付・案内・対応、各種器具・備品の貸出と点検 ・館内外の整理・清掃、簡単な修理等の施設管理 ・館長・主任の事務補助
スタッフ(美化担当)	時給	2名	清掃
応援スタッフ	時給	3名	スタッフ(運営担当)の応援

館長と常勤職員は、早番・遅番、日曜・祝日等勤務区分毎に必ず1名以上配置し、スタッフを統率します。スタッフ(運営担当)は、6名ずつの2チームに分かれ、半月毎にチームが交代し運営業務にあたります。各チームは更に2人で1班のA・B・Cの3班を組み、午前・午後・夜間の区分毎に1班(2名)を配置します。班の交代時には、班同士が引継ぎをします。さらに、業務連絡簿により業務や利用者ニーズ等の連絡事項を伝達して、情報を共有します。また館長・主任は開閉館前後に15分早くまたは遅くの勤務で、準備と整理を行います。

開館日と時間は設置条例通り、開館は午前9時～午後9時(ただし、日曜・祝日は午後5時)とし、休館日は毎月第一木曜日と12月28日～1月4日とします。

勤務シフトと部屋の貸し出しコマを次のようにします。

項目 \ 時間帯		午前	午後①	午後②	夜間 ※
月曜 ～ 土曜	開館時間・コマ	午前9～正午	正午～3時	午後3～6時	午後6～9時
	館長・主任 早番 遅番	午前8:45～午後4:45			
			午後1:15～午後9:15		
	運営スタッフ	A午前9～午後1時	B午後1時～5時	C午後5～9時	
日曜 祝日	開館時間・コマ	午前9～正午	正午～3時	午後3～5時	
	館長・主任	午前8:45～午後5:15			
	運営スタッフ	A午前9～午後1時	B午後1時～5時		
美化スタッフ		午前7:30～ 11時			

※ 日曜祝日の夜間はありません

## (2) 個人情報保護等の体制と研修計画

### ① 個人情報保護等の体制と研修計画

- ・館長を個人情報保護責任者とし、個人情報の保護及び厳正な取扱いを徹底します。
- ・年に一度、職員やスタッフに研修を実施し、個人情報の取扱い並びに「横浜市個人情報の保護に関する条例」に基づく刑罰の内容及び民事上の責任等にかかわる研修を実施します。
- ・職員およびスタッフ全員が、個別に個人情報保護に関する誓約書を毎年提出します。
- ・横浜市が規定する個人情報特記事項についても毎年点検・評価を行います。
- ・個人情報の開示請求に対しては、「個人情報保護規定」に基づいて開示します。

なお、個人情報の保護に関して疑念及び問題が生じたときには区に相談し、その指示に従って対応し、緊急に事実関係を調査し、区に報告し、適切な改善を進めます。

## ②その他の研修計画

常に利用者の立場に立って業務に当れるよう、研修を実施し、館長以下全員必修とします。

- ・接遇研修…接遇は、利用者の好感度や満足度の向上に直接繋がります。子ども、高齢者や障がい者など相手に合わせた対応が出来るよう、事例を元に実践的な研修を行います。
- ・業務研修…集合研修以外に、日常業務を通じた教育と毎日のミーティングで実施します。「苦情の処理」などその日の事例を報告するとともに、対応方法について意見を交換します。
- ・救急救命研修…採用年度に全職員が、AEDの操作を含む救急救命研修を実施します。その後も職員は、定期的（2年毎）に研修を受講します。
- ・人権研修…協会または当地区センター主催の人権研修を受講します。

## (3) 緊急時の体制と対応計画

当地区センターは、成年女性を中心に乳幼児から高齢者まで地域の様々な方に利用されています。

安心してご利用頂くために、「安全優先」の見地から、事故や犯罪の防止と事故・急病・犯罪・災害時の対応について、日常点検・チェック表、マニュアルや定期的な訓練により、万全を期します。

### ①防火・防災

「竹之丸地区センター地震等緊急時対応マニュアル」を基に、開館時及び閉館時の緊急時体制表と緊急時連絡図を作成しています。職員やスタッフが、予測しうるさまざまな緊急事態について日頃からミーティングを行い、理解し的確に実行できるようにします。

消防法に規定された「防火管理者」および「防災管理者」（兼務）を置き、避難・消火訓練を行いません。

当地区センターは横浜市と締結した「災害時における施設利用の協力に関する協定」において「補完施設」として位置付けされており、平成28年に策定された「横浜市竹之丸地区センター災害対応マニュアル」に基づき、市や区、協会、地域自治会との連絡体制を構築します。

防災については、「竹之丸地区センター消防計画」をもとに、自衛消防隊（防災も兼ねる）を組織し、災害に対処します。

そのために防災訓練や定期的な消防訓練を実施し、利用者の安全度を高めます。防災訓練・避難訓練は「防火管理規定」と「地震等緊急時対応マニュアル」に基づいて行います。

台風や地震等の自然災害が発生し、危険が予測される場合は、区役所と相談の上、館長の判断で閉館等の対応をします。

### ②防犯

防犯の具体策としては、館長と主任が館内外を随時巡回するほか、来館者が必ず通る受付には、スタッフを配置して案内とチェックを行います。当施設の閉館時間帯は、委託業者による機械警備を実施します。また、館内の主要箇所（9カ所）には画像を録画できる防犯カメラを稼働させています。

盗難等があった場合は、至急警察へ届けるとともに区役所へ連絡し、指示を受けます。

### ③救急

非常時に対処するため、入館に必要な警備カード及び鍵を区・協会に保管します。

緊急時に備え、年に1度事故防止および対応の研修を実施します。特に意識や呼吸の無い場合への対応として、AEDの設置と実地研修を行い、緊急時には直ちに救命救急措置をとります。

利用者にけがや病気等が起きた場合は、「竹之丸地区センター地震等緊急時対応マニュアル」に基づき職員が応急処置を行うとともに適切な医療につなげます。応急措置後に区役所や協会へ連絡します。

### 3 施設の運営計画

- (1) 利用したくなる管理運営と対応サービスの向上について
- (2) 地域と利用者のニーズに応えた事業展開について
- (3) 安心安全な施設と設備の充実について
- (4) 利用料金の設定について
- (5) ニーズ対応費の使途について

近年の急速な少子・高齢化や団塊世代が定年を迎える等社会構造が大きく変化し、地域住民の価値観も多様化しています。様々な価値観に対応し、健全な地域コミュニティの形成をサポートする場とすることは、地区センター設置条例の目的とするところです。

施設の運営計画は、地域の人々が利用したくなる、参加したくなる管理運営を行いながら、特に地域の特徴を反映した未就学児から高齢者まで全世代を視野に入れた事業実施と設備の充実に力を入れます。

なお、平成29年度に実施した「第三者評価」の結果を踏まえ、地域及び地域住民との連携、利用者サービスの向上等について質の向上を図ります。

#### (1) 利用したくなる管理運営と対応サービスの向上について

- ① 内装や什器（ソファ、イス）の状況を常に把握しながら、利用者に気持ちよく使用してもらえよう努力します。
- ② 会議室等の利用ルールの改善を検討します。特に3年度は、利用予約について利用者のパソコンやスマートフォンから予約できるWEB予約システムの検討を行います。
- ③ 区広報やホームページでわかりやすい情報発信に努めてまいります。ホームページは、2年度にアクセシビリティ対応をしました。3年度は試験を行います。
- ④ 植栽にも手を入れ、景観を改善します。
- ⑤ 「常に相手の立場で考える」姿勢で、「潜在的要望の把握」、「代替案の提示・代替え他施設の紹介」など対応方法のレベル向上と、受付には必ず人を配置し、来館者への「挨拶」を徹底します。特に、高齢者には丁寧な説明を行う事に留意します。

#### (2) 地域と利用者のニーズに応えた事業展開について

- ① 利用者ニーズを収集・検証し、「竹之丸地区センター地域連絡会」に諮り、日常業務や管理運営に反映させると共に、マニュアル改訂や次年度計画に反映させます。
  - ・会合・行事へ出席、地域団体との連携により積極的に地域の情報を得るようにします。
  - ・利用者会議や利用者アンケートの実施により、利用者の生の声を聞き取ります。
  - ・館が開催する自主事業では、講座毎に利用者アンケートを行い、速やかに次の講座に反映させていきます。
  - ・来館者への聞き取り、常設のご意見箱、まちや学校の地域の声などにより、普段からニーズ収集に努めます。
- ② 自主事業の企画の固定化や参加者の高齢化を避け、社会ニーズに合わせた新しい企画で参加者増と地域の互助関係の強化を図ります。
  - ・独居高齢者の増加と孤独化などに対応し、高齢者の社会参加を促します。
  - ・子育て世代をサポートする子育て支援を展開します。
  - ・多文化共生や団塊の世代をテーマに企画を行います。

### (3) 安心・安全な施設と設備の充実について

- ① 安全で清潔な地区センターを目指し、毎日設備点検や清掃を行います（詳細は、「4 施設の維持管理計画」）。
- ② 老朽劣化している内装や設備を更新して、利用者が使いやすい環境を整えます。

### (4) 利用料金の設定について

利用料金の設定は、料理室の利用率を向上させるため、15時以降の利用については、割引を行います。その他利用者のニーズや利用率を勘案して変更を検討します。

利用料金の設定の単価は、平成17年6月に市民局区連絡調整課で示された基準単価4.6円/㎡/時間（料理室5.3円/㎡/時間、体育室1.2円/㎡/時間）を前提とします。

算定面積は、「施設概要」にある各部屋面積を採用します。

室名	算定面積 ㎡	単価 円 /㎡/時間	利用料金 円			
			延長 ※ <sub>1</sub> 1時間	1コマ (3時間)	日・祝の午後② (2時間) ※ <sub>2</sub>	
一般 利用 施設	小会議室	35.0	4.6	160	480	320
	中会議室	71.9	4.6	330	990	660
	工芸室	55.3	4.6	250	750	500
	料理室	61.6	5.3	330	※ <sub>3</sub> 660	660
※ <sub>4</sub> 250				500	500	
分割 利用 施設	和室（全面）	71.9	4.6	330	990	660
	和室（1/2）	36.0	4.6	170	510	340
	体育室（全面）	549.2	1.2	660	1,980	—
	体育室（2/3）	366.1	1.2	440	1,320	—
	体育室（1/3）	183.1	1.2	220	660	—

※<sub>1</sub> 当日利用は、1時間単位で空いていれば延長もできます（前延長も可）。

※<sub>2</sub> 日・祝の午後②は1コマ2時間につき、2時間分の利用料金にします。日・祝の午後②は体育室の個人利用時間帯につき、貸し出しはしません。

※<sub>3</sub> 料理室のみ1コマ2時間とし、連続3コマを使用できます。

※<sub>4</sub> 料理室の午後3時以降の利用（1コマ2時間）は、工芸室の1時間単価と同額になります。

上記利用料金の設定の基に館を運営していきますが、公的利用、福祉や青少年の健全育成目的利用には、「減免措置」を行います。

### (5) ニーズ対応費の使途について

利用者要望への対応は、ニーズ対応費として予算に盛り込み、利用料収入の1/3を充当します。

- 主な用途
- ・利用者に寄与する備品、設備
  - ・「地区センターまつり」などの大規模な利用者参加の事業
  - ・利用者から追加の実施要望や人気のある自主事業

#### 4 施設の維持管理計画

施設の維持管理には、「安全性の確保」と「快適性・利便性の向上」という2つの目的があります。当施設を安心して、気持ちよくご利用いただくために、次のような点に配慮して維持管理を行います。

##### (1) 建物・設備等の保守管理

建物・設備の保守管理等のため「建物設備管理計画」を策定し、電気・機械設備や建物等の専門的保守点検は専門業者に委託します。さらに、建物・設備等については、日頃からスタッフが館内点検を行い、日常清掃の際にも注意し、不具合があれば、軽微なものはスタッフの手で修繕します。高額に及び場合や大規模な修繕を伴う場合には、中区役所に修繕の申請を行います。

##### (2) 清掃計画

「建物設備管理計画」に基づき、専門業者に委託して、床清掃・窓ガラス清掃を年6回実施します。日常清掃は、「日常清掃チェックリスト」に従って作業担当スタッフが、毎朝実施します。このほかトイレなど汚れやすいところについては、スタッフなど全員で随時清掃します。

##### (3) 植栽等の管理

植栽の剪定は年2回、業者が実施するほか、スタッフが定期的に灌水、除草・清掃を実施します。

##### (4) 保安警備計画

監視機器により24時間の火災やガスの監視を行い、閉館時は委託業者による機械警備を行います。

受付では必ず入館者への挨拶を徹底して、不審者の侵入防止と共に職員が随時見回り、異常の有無を点検します。

#### 《竹之丸地区センター施設維持管理》

	実施	実施担当	頻度
電気・ 機械 設備	設備総合巡視点検	委託	1回/月
	電気設備点検(高圧受電以上)	委託	1回/月
	同上	委託	1回/年
	非常用発電機点検	委託	2回/年
	中央監視装置点検	委託	2回/年
	空調自動制御点検	委託	2回/年
	空調設備点検	委託	1回/月
	同上	委託	2回/年
	熱源機器等点検	委託	2回/年
	建築設備	委託	1回/年
衛生 管理	受水槽高架水槽清掃	委託	1回/年
	飲料水水質検査	委託	2回/年
	その他大腸菌検査	委託	1回/2月
	残留塩素検査	委託	1回/週
	空気環境測定	委託	1回/2月
	害虫駆除	委託	2回/年
	汚水槽・雑排水清掃	委託	1回/年
	ウォータークーラー	委託	1回/年
	レジオネラ菌分布	委託	2回/年
	建築設備	委託	1回/年
建物 等	消防用設備点検	委託	2回/年
	防火対象物定期点検	委託	1回/年
	ガス監視装置点検	委託	1回/年
	昇降機点検	委託	1回/月
	同上昇降機点検	委託	1回/年
	自動ドア点検	委託	4回/年
	監視カメラ点検	委託	1回/年
	舞台音響設備点検	委託	2回/年
	舞台設備点検	委託	2回/年
	非常通報装置点検	委託	2回/年
駐車場ゲート点検	委託	1回/年	
清掃等	定期清掃	委託	6回/年
	雨水槽清掃	委託	1回/3年
	植栽剪定・草刈	委託	2回/年
	建設設備維持管理	委託	毎日
日常管理	機械警備点検	職員	常時
	清掃業務	職員	毎日
	小破修繕	職員	随時

## 横浜市竹之丸地区センター令和3年度自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額						備考
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
ママと幼児の子育て応援クラブ (子育て支援事業) 月1回	①未就学児と保護者	61,000	61,000	0	60,000	0	1,000	新規・継続
	②144人(月1回)							
	③0円							
パドルテニス講習会	①一般	55,000	31,000	24,000	54,000	0	1,000	新規・継続
	②20人(6回)							
	③1200円							
竹之丸地区センター杯 パドルテニス大会	①一般	11,000	1,000	10,000	0	10,000	1,000	新規・継続
	②20人(1回)							
	③500円							
健康な身体作り 基礎から学ぶフラダンス	①一般	21,000	1,000	20,000	20,000	0	1,000	新規・継続
	②5人(4回)							
	③4000円							
ママのためのコンサート	①親子	17,000	12,000	5,000	10,000	6,000	1,000	新規・継続
	②20人(10組)							
	③500円							
おもちゃの病院	①幼児～小学生	13,000	13,000	0	12,000	0	1,000	新規・継続
	②30人(年3回)							
	③0円							
夏休みこども造形教室 手作り絵本	①幼児～小学生	11,000	6,000	5,000	5,000	5,000	1,000	新規・継続
	②10人(1回)							
	③500円							
脳活トレーニング 大人のぬり絵	①一般	32,000	0	32,000	20,000	12,000	0	新規・継続
	②8人(4回)							
	③4000円							
高齢者のための料理教室 (高齢者支援事業)	①70歳以上	29,000	23,000	6,000	10,000	18,000	1,000	新規・継続
	②20人(2回)							
	③300円							
竹之丸料理教室 パン教室・和洋中料理 フランス料理・イタリア料理 梅、味噌、保存食	①一般	302,000	62,000	240,000	60,000	240,000	2,000	新規・継続
	②120人(12回)							
	③2000円							
竹之丸地区センター祭り サークル活動発表会・展示・ 体験会	①子供～大人	15,000	15,000	0	0	0	15,000	新規・継続
	②800人(1回)							
	③0円							
陶芸教室	①一般	25,000	5,000	20,000	5,000	20,000	0	新規・継続
	②10人(1回)							
	③2000円							
地域花屋さんの 寄せ植え講座 (クリスマスの寄せ植え)	①一般	25,000	5,000	20,000	5,000	20,000	0	新規・継続
	②10人(1回)							
	③2000円							
地域の商店街のイベント参加 七夕まつり ハロウィン祭り	①子供～大人	10,000	10,000	0	0	10,000	0	新規・継続
	②200人(2回)							
	③0円							

## 横浜市竹之丸地区センター令和3年度自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額						備考
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
地域施設との共催事業 竹之丸保育園	①未就学児と保護者	2,000	2,000	0	0	0	2,000	新規・継続
	②60人(年3回)							
	③0円							
地域交流・クリスマス会 (子供会・婦人会・老人会)	①幼児～大人	5,000	5,000	0	5,000	0	0	新規・継続
	②40人(1回)							
	③0円							
マリンバリトミック	①未就学児と保護者	123,000	39,000	84,000	120,000	0	3,000	新規・継続
	②120組(年12回)							
	③700円							
茶道教室(初級)	①一般	30,000	15,000	15,000	15,000	15,000	0	新規・継続
	②5人(3回)							
	③3000円							
アートバルーン講習会	①一般	8,000	3,000	5,000	5,000	3,000	0	新規・継続
	②10人(1回)							
	③500円							
なか区ブックフェスタ 参加事業	①一般	47,000	11,000	36,000	10,000	36,000	1,000	新規・継続
	②24人(2回)							
	③1500円							
木版画教室	①一般	40,000	16,000	24,000	15,000	24,000	1,000	新規・継続
	②8人(3回)							
	③3000円							
カリグラフィー	①一般	34,000	10,000	24,000	10,000	24,000	0	新規・継続
	②12人(2回)							
	③2000円							
太極拳(初級)	①一般	21,000	1,000	20,000	20,000	0	1,000	新規・継続
	②5人(4回)							
	③4000円							
55歳からのストレッチ	①一般	16,000	1,000	15,000	15,000	0	1,000	新規・継続
	②5人(3回)							
	③3000円							
ハンドベル講習会	①一般	30,000	0	30,000	30,000	0	0	新規・継続
	②6人(5回)							
	③5000円							
包丁研ぎ	①一般	6,000	3,000	3,000	5,000	0	1,000	新規・継続
	②10人(1回)							
	③300円							
布草履	①一般	22,000	10,000	12,000	10,000	12,000	0	新規・継続
	②12人(1回)							
	③1000							
TAKENOMARUコンサート (地域の演奏家によるポラン ティア演奏を含む)	①子供～大人	39,000	39,000	0	37,000	0	2,000	新規・継続
	②200人(16回)							
	③0円							
		1,050,000	400,000	650,000	558,000	455,000	37,000	



## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ママと幼児の子育て 応援クラブ (子育て支援事業)	中区子育て支援者による、歩きはじめた子どもと母親のための講座。  リズムに乗って楽しく身体を動かすことで、子どもの聴覚、触覚、嗅覚を刺激し育てます。母親といっしょに身体を動かすことで、安心して楽しむことができます。また、同世代の子どもたちと触れ合うことで、社会への一歩を体験します。月1回程度のペースで実施し、お友達作りを支援し、親子同士の交流を深めます。	毎月1回 (12回/年)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パドルテニス講習会	横浜では当地区センターが、最初に取り組んだパドルテニスです。神奈川県パドルテニス協会の公認コーチを講師に迎え、小学生から高齢者までの男女を問わず、幅広い年齢の方々を対象に開催しています。	4月・5月・6月 (全6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
竹之丸地区センター 杯 パドルテニス大会	竹之丸地区センターが主催するパドルテニス大会です。毎年、開催しているパドルテニス講習会に参加していただいた皆さん、パドルテニスクラブの皆さん、一般から募集もして開催します。	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康な身体作り 基礎から学ぶ フラダンス	～体幹を鍛えましょう～ 初めての方を対象にした基礎から学ぶフラダンスの教室です。身体を中心に重心を置き、ぶれないように踊るフラは体幹に良いとされています。楽しく踊って自然に体幹を鍛えます。	5月・4回



## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ママのためのコンサート	忙しい子育て中のママのために、ゆっくりと楽しんでいただけるコンサートを企画しました。 生の演奏を聴き、子供と一緒に楽器を演奏したり、楽しく過ごしていただくことができます。	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃの病院	幼児から小学生までが使うおもちゃを無料で修理します。 ※（昨年よりコロナ対応のため、事前におもちゃを預かり、開催当日、直ったおもちゃを取りに来ていただきます。そのため現在は見学していただくことができません。） その場で修理できないものは、ドクターが家に持ち帰って修理し、後日、当地区センターで受け取ります。修理は「中区おもちゃのドクターネットワーク」が行います。	4月・10月・1月 3回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み こども造形教室 手作りの絵本	小学生を対象にした工作教室。絵本という一つの作品を作りあげることにより、想像力を育て、作り上げた達成感を感じることができます。 夏の昆虫や植物をテーマに絵本を作ります。 小学校低学年の方は、保護者と一緒に作ります。  (夏休み宿題応援企画)	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳活トレーニング (大人のぬり絵)	臨床美術士による、脳を活性する講座です。 講師は、抽象画指導の経験を元に、臨床美術のテイストを生かしたカリキュラムを実施します。 経験者の方にも、絵を描くことは苦手と思っている方にも気軽に、取り組みやすく改良されたオリジナルプログラムです。	6月 4回



## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
高齢者のための料理教室 (高齢者支援事業)	当地区センター・中区ボランティア連絡会・鷺竹老人会が共に考え、「地域の皆さんに喜んで頂けること・役に立つこと」地域で暮らす高齢者の皆さんを対象にした料理教室を開催します。 独居高齢者の増加、近隣の人、友人など同居家族以外の人との交流頻度が少ないなどの地域課題に取り組みます。高齢者の社会参加を促しコミュニティーの中で支え合う互助も取り入れたしくみを作り上げていきます。	9月・11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
竹之丸料理教室 パンとお菓子の教室 和洋中料理 フランス料理 イタリア料理 梅・味噌・保存食	年代の違う方々が4つのグループに分かれ、協力し合って料理を作り楽しく学びながら、地域の人たちの交流が生まれる講座です。転勤で来られた方々も地域の方々と料理を作りながら知り合うことができます。一人暮らしの男性の方にも、簡単で美味しい料理をつくれるように指導していただきます。 ※コロナ対応のため、人数を制限しての開催です。	4月・5月・6月 9月・10月・11月 12月・1月・2月 ・3月 12回/年 ※7月・8月を除く

事業名	目的・内容	実施時期・回数
竹之丸 地区センター祭り サークルステージ発表 サークル展示 体験会・販売等	毎年1回開催する、「竹之丸地区センターまつり」です。 たくさんの参加者と来場者を通して地域住民の交流を図ります。自主事業やサークルで活動した作品の展示、ダンスや楽器演奏の発表、プレイルームで子ども向けの遊びやゲームで楽しむことができます。あらゆる年代の方々がお祭りに参加することにより、地区センターの周知と新規利用者の拡大につながります。	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
陶芸教室	土に触れ、形にしていく楽しさと、完成した後、使うことができる喜びを味わえる陶芸教室です。 準備するものは何もなく、手ぶらで来て楽しむことができます。形成したものは乾燥させ、講師が焼成し完成します。	11月 1回



## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域の花屋さん 寄せ植え講座	<p>地域にある花屋さんに出張講座をお願いします。</p> <p>季節のハーブや花をの植え方、育て方などを楽しく学びます。庭の無いマンションにお住いの方でも手軽に花に触れることができ、作ったものは持ち帰り、育てながら楽しむことができます。</p> <p>コロナ禍で家に籠りがちな毎日を、自宅で花を育てることで心を豊かにすることができます。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域の商店街の イベントに参加 ◎七夕まつり ◎ハロウィン祭り	<p>毎年、地域商店街のイベントに参加させていただいています。7月の七夕祭り、10月のハロウィン祭りは、商店街のお店を知っていただくことで商店街の活性に繋がります。同時に地区センターを皆さんに知っていただくことができます。</p>	7月・10月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域施設との 共催事業 竹之丸保育園 育児講座	<p>毎年、地域保育園と当地区センターが共に企画している講座です。</p> <p>豊富な内容で安心して参加者することができます。お子さんの入園への準備ができます。地域の施設と協力することにより、講座内容の充実と利用率のアップにもつながる講座です。</p> <p>(育児支援事業)</p> <p>①親子でふれあって遊ぼう ②離乳食講座 ③歯磨き講座</p>	6月・9月・11月 3回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域交流 クリスマス会 子供会 老人会	<p>当地区センターと地域子供会との共催事業です。</p> <p>子供たちが楽しんで参加できることを、地区センターと子供会の皆さんと一緒に考え企画します。そして、地域在住の演奏家の方々にも協力をいただき、華やかクリスマスを演出します。幼児から高齢者の皆さんまで地域全体が一緒になって楽しめるイベントです。</p> <p>そして、クリスマス会の最後にサンタさん（子供会会長）が、子供たちにプレゼントを持って登場します。</p>	12月 1回





## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
マリンバリトミック 育児講座	目から耳から直感的に刺激するレッスンは、効果的に音感・リズム感を育てています。 大好きなママから伝わる軽快なリズムと心地よい音楽で心が楽しくなるベビーたちは、驚くほどの速さで吸収し反応を見せます。 その素晴らしい力に気づけるレッスンは「はじめての習い事」に最適です。  講師は、プロのマリンバ・ピブラフォンのプロの演奏者です。	毎月1回 (12回/年)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
茶道教室 (初級)	茶道は静かな空間で集中して心を落ち着かせて行うため、自己を見直し、精神を高めていく効果も期待されています。 茶道を学ぶことで、日々の生活を豊かにすることができます。 練習を重ねることで日々の進歩に気付くことができ、積み重ねの重要性を知ることができます。  茶の湯は決して難しいものではなく、お湯をわかしてお茶を点て、まず神仏に供え、お客様に差しあげ、そして自分もいただくという、日常生活をもとにしていることを、コロナ禍で外出することが少なくなった今、家庭での生活に生かすことができます。	10月・3回 入門体験講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アートバルーン 講習会	アートバルーンは風船を用いて造成物をつくります。色々な、動物や、風船をつなぎ合わせ、大きな作品をつくったりすることもできます。 子供たちが集まる小さなパーティーで、ちょっと皆さんを楽しませることができる特技になるかもしれません。	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
なか区 ブックフェスタ 参加事業	毎年、中区で行われている「なか区ブックフェスタ」の参加事業です。  絵本のなかに出てくるワクワクさせるお菓子を作ってみたり、素敵な本を展示したり、絵本を作ったり。 本を題材にして、楽しい講座を開催します。	10月・11月 2回



## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
木版画教室	木版画は板を彫刻刀で彫ることで凹凸を作り、インキの付く付かないを利用して表したいものを白と黒の2階調で表現します。人物、風景、生物、模様 様々な絵を彫り楽しむことができます。下絵の描き方、彫り方など、初めて版画をされる方の体験講座です。絵を描く、彫る、摺る、3回の教室で1つの作品を仕上げます。	9月・10月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カリグラフィー	カリグラフィーの語源は、ギリシア語の「CALLI(美しく)」と「GRAPHEIN(書くこと)」に由来しています。このことからわかるように、カリグラフィーの定義は、美しい線によってつくられた美しい文字表現とされています。カリグラフィーは、筆ではなく筆記やペン、またそれに類する道具を用いて表現し、ペンの種類やペン先を変えて様々な線の文字を生み出すことができます。初めてのカリグラフィーを体験していただきます。	6月・1月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
太極拳	太極拳の動きには、全身のツボや経絡を刺激するともいわれており、高い健康効果が期待されています。太極拳の動きとは、すべての関節を連動させるようなものであり、こうして培われるバランス能力こそが転倒予防のカギだということです。 昨年蔓延したコロナ禍で家にこもる生活が多くなり、足腰が弱ってしまい転倒する方が増えています。そんな方のために、静かにできる太極拳で、足腰の関節を強くし、健康な身体作りをしていきたい。 日本武術太極拳連盟 公認指導員が指導します。	9月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
55歳からのストレッチ	50代の半ばから、身体にいろいろな変化が出てきます。気持ちは若くありたい、でも身体は確実に老いていく。高齢者といわれることに不安を感じ始めます。 心身共に毎日を楽しむことができるように体力を維持していくための教室です。	10月 3回



## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ハンドベル講習会	当館には、ハンドベルのサークルがあり、長年活動を続けています。ハンドベルは、一人一人が与えられた音階を奏で、合同で一つのメロディーを演奏する楽器です。演奏するすべての人が、互いに協力し合い完成させていきます。 現在NPO法人日本ハンドベル連盟理事長である、下田和男先生の指導を体験することができます。	7月・8月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
包丁研ぎ	包丁の研ぎ方を、講義と実技で学びます。  毎日使う包丁をいつも切れる状態にしておきたいと思われませんが、自分で手入れをするには難しい。そんな包丁の研ぎ方を学びます。 定年退職を迎えた男性の方々にも、同年代の方々との研ぎ方を学び、毎日の生活に役立つ技術は、家族に喜ばれ、毎日の生活に張りが生まれます。 中高年の心を活性化させる事業です。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
布草履	家の中にある古布が利用できる事。古くなってしまったシーツやふとんカバー、バスタオルや浴衣、スカートやTシャツなど、何でも使えます。そんなエコな布草履の作り方を学びます。 手を使いものを作る作業は脳を活性化させます。 布ぞうりは足指で鼻緒を掴んで歩くため、足指や足裏の筋肉を効果的に使うことができます。布ぞうりを履き続けることで足のアーチが戻り、足本来の機能を発揮できるようになります	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
TAKENOMARU コンサート (地域の演奏家によるボランティア演奏を含む)	第2・4の水曜日11時50分～12時30分。地域の方々に、お昼のひとときを竹之丸地区センター1階のロビーで、気軽に楽しんでいただける無料のコンサートを開催しています。また年2回は大きなコンサートを開催しています。当地区センターの1階ロビーは、いろいろな形ご利用いただいています。  大きなコンサートは、コロナ飛沫感染防止のため、天井からビニールのシールドを垂らし、直接演奏者からの飛沫がかからないようにしています。座席も、ソーシャルディスタンスを守り間隔をあけて開催します。	2回/月 ボランティア コンサート 2回/年 プロに依頼 し、無料の演奏会を 開催

**令和3年度 「竹之丸地区センター」 収支予算書兼決算書**  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,078,000	0	36,078,000		36,078,000	横浜市より
緊急雇用創出事業経費	2,280,000	0	2,280,000	0	2,280,000	
利用料金収入	2,640,000	0	2,640,000	0	2,640,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	650,000	0	650,000		650,000	
自主事業収入	0	0	0		0	
雑入	800,000	0	800,000	0	800,000	
印刷代	110,000	0	110,000		110,000	
自動販売機手数料	590,000	0	590,000		590,000	
駐車場利用料収入	0	0	0		0	
その他(広告ラック収入・預金利息)	100,000	0	100,000		100,000	
<b>収入合計</b>	<b>42,448,000</b>	<b>0</b>	<b>42,448,000</b>	<b>0</b>	<b>42,448,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>24,296,000</b>	<b>0</b>	<b>24,296,000</b>	<b>0</b>	<b>24,296,000</b>	
給与・賃金	21,787,000	0	21,787,000		21,787,000	館長・副館長及び時給職員●名 緊急雇用 +160万円
社会保険料	1,695,000	0	1,695,000		1,695,000	
通勤手当	666,000	0	666,000		666,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	130,000	0	130,000		130,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000	0	18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	0	0	0		0	
<b>事務費</b>	<b>2,127,000</b>	<b>0</b>	<b>2,127,000</b>	<b>0</b>	<b>2,127,000</b>	
旅費	15,000	0	15,000		15,000	出張旅費
消耗品費	540,000	0	540,000		540,000	事務消耗品費
会議贈い費	5,000	0	5,000		5,000	
印刷製本費	10,000	0	10,000		10,000	
通信費	200,000	0	200,000		200,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	230,000	0	230,000	0	230,000	
横浜市への支払分	112,000	0	112,000		112,000	目的外使用料等
その他	118,000	0	118,000		118,000	リース経費等
備品購入費	780,000	0	780,000		780,000	緊急雇用 +68万円
図書購入費	110,000	0	110,000		110,000	
施設賠償責任保険	61,000	0	61,000		61,000	
職員等研修費	0	0	0		0	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	90,000	0	90,000		90,000	
手数料	70,000	0	70,000		70,000	
地域協力費	16,000	0	16,000		16,000	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>1,050,000</b>	<b>0</b>	<b>1,050,000</b>	<b>0</b>	<b>1,050,000</b>	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	1,050,000	0	1,050,000		1,050,000	
自主事業保険料	0	0	0		0	
<b>管理費</b>	<b>11,045,000</b>	<b>0</b>	<b>11,045,000</b>	<b>0</b>	<b>11,045,000</b>	
光熱水費	6,430,000	0	6,430,000	0	6,430,000	
電気料金	3,500,000	0	3,500,000		3,500,000	
ガス料金	2,200,000	0	2,200,000		2,200,000	
水道料金	730,000	0	730,000		730,000	
清掃費	766,000	0	766,000		766,000	日常・定期清掃費
修繕費	650,000	0	650,000		650,000	
機械警備費	515,000	0	515,000		515,000	
設備保全費	2,684,000	0	2,684,000	0	2,684,000	
空調衛生設備保守	1,120,000	0	1,120,000		1,120,000	
消防設備保守	159,000	0	159,000		159,000	
電気設備保守	685,000	0	685,000		685,000	
害虫駆除清掃保守	71,000	0	71,000		71,000	
駐車場設備保全費	0	0	0		0	
その他保全費	649,000	0	649,000		649,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	0	0	0		0	
<b>公租公課</b>	<b>2,018,000</b>	<b>0</b>	<b>2,018,000</b>	<b>0</b>	<b>2,018,000</b>	
事業所税	0	0	0		0	
消費税	2,018,000	0	2,018,000		2,018,000	
印紙税	0	0	0		0	
その他( )	0	0	0		0	
<b>事務経費(計算根拠を説明欄に記載)</b>	<b>922,000</b>	<b>0</b>	<b>922,000</b>	<b>0</b>	<b>922,000</b>	
本部分	0	0	0		0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	922,000	0	922,000	0	922,000	
<b>二一ス対応費</b>	<b>990,000</b>	<b>0</b>	<b>990,000</b>	<b>0</b>	<b>990,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>42,448,000</b>	<b>0</b>	<b>42,448,000</b>	<b>0</b>	<b>42,448,000</b>	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入	590,000	0	590,000			
管理許可・目的外使用許可支出	112,000	0	112,000	0		
管理許可・目的外使用許可収支	478,000	0	478,000	0		